



高槻ロータリークラブ 2021~2022 WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階
 TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174
 URL <http://www.takatsukirc.org/>
 E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 (9/1 は 12:30~13:15)
 例会場 高槻阪急 6 階 多目的ホール TEL 072-684-5379

創立 1954年6月15日

会長 羽根田茂子 幹事 河合一人 クラブ運営委員長 浦中郁文 会報担当副委員長 浜田哲也

No.8 2021年9月1日 発行

9月は基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間

第 3243 回 本日 (9/1) の例会

- ◎ 国 歌・・・君が代
- ◎ ソング・・・奉仕の理想
- ◎ 誕生、結婚、入会記念月御祝
- ◎ 創業記念月御祝
- ◎ 卓話 富川 大輔君
「私の履歴書」

第 3244 回 次週 (9/8) の例会

- ◎ ソング・・・四つのテスト
- ◎ 卓話 丹野 亮君
「私の履歴書」

先週 (8/25) の例会から

◎ゲスト・ビジター 計 0 名

◎出席報告

・第2回定例理事会の決議により、緊急事態宣言等の発令期間中は、例会への出席義務を免除としております。これは、感染拡大防止の観点から不要不急の外出の自粛要請及び会員の健康安全の措置として補足するものです。従って、8/25(水)例会出席率は100%となりました。

会員数	出席者数	出席率
50 名	38 名	100 %
前々回例会補正後出席率	100 %	
但し、Mup	0 名	欠席者 0 名
出席規定適用免除有資格者	3 名	

9月度 記念月御祝

- ◎誕生記念
藤井 敏雄君 西田 直弘君
光本 智輝君
- ◎結婚記念
森木 亮二・恭子ご夫妻 25周年
長井 正樹・慶子ご夫妻 22周年
- ◎入会記念
馬淵 晴彦君 7周年

9月度 創業記念月御祝

- 藤井 敏雄君
サンスター(株) S.16.9.3 80周年
- 古川 大介君
(株)ダイキョウ S.43.9 53周年
- 松下 浩章君
(株)松下建設 S.44.9.3 52周年
- 長山 正剛君
摂津観光(株) S.47.9.4 49周年



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

シェカール・メータ RI 会長

◎会長の時間

8月は会員増強月間です。

過去17年以上国際ロータリーの会員は120万人の横ばい状態が続いていますがRI会長は就任のメッセージで来年の7月1日までに130万人に増やすことを目標に掲げられました。

2660地区におきましては会員数を維持または増加しているクラブは一部で地区としては減少傾向にあります。

高槻ロータリークラブにおきましては会員の皆様、クラブ組織委員会の皆様の努力で現在のところ何とか50名という会員数を維持できている状況です。

この高槻市を見渡しますと、3つのロータリークラブ、3つのライオンズクラブ、その他奉仕団体も数多くあります。入会を勧誘することも大切ですが基本的には選ばれるクラブであること、そして会員が自信をもって我がクラブの良さを発信できるかです。減少することはそのクラブに魅力がないと言えます。

会員増強と言いますととにかく会員の人数を増やせばいいととらえがちですが、それは増強の増に当たりません。増強の強は会員の質を高めることだといわれます。質を高めることとはロータリアンの教育が必須だといわれます。

我がロータリークラブは68年の歴史があります。今はコロナ禍で全ての活動が制限されてしまいましたが、何年か前には炉辺会談と呼び在籍年数の長い会員、新しい会員がロータリーについて語る機会が持たれ学ぶことが多くありました。コロナが沈静しましたら、そうゆう機会を復活したいと思っております。クラブの良さに気づいて、そして親睦を深めればそれが退会防止にもつながり、会員の増加のもつながるものと信じます。



◎幹事報告

・本日はございません。

◎委員会報告

○クラブ研修委員会

小阪 大輔

・今月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。ロータリーの友8月号の推奨記事として、横書きの記事からは、P.4「RI 会長メッセージ」、P.7「多様な仲間を増やす ロータリー衛生クラブ」、P.20「日本のロータリー100周年を祝う会」をご紹介します。縦書きの記事からは、P.4「渋沢栄一の精神を受け継ぐ」をご紹介します。お時間のある時に、ぜひ読んでいただければと思います。

○米山記念奨学会

光本 智輝

・公益財団法人米山梅吉記念館より「全国一人100円募金運動」のご協力依頼が届いております。回覧いたしますので皆様御協力よろしく願いいたします。

○青少年育成基金特別委員会

中西 美代子

・8/21(土)羽根田会長、無任所理事の川面会員、青少年育成基金特別委員会のメンバーで、今城塚公民館に高槻市少年少女ジュニアバンドの見学に行き、主催者の方とお話して参りましたのでご報告申し上げます。

○青少年奉仕委員会

浜田 厚男

・昨日8/24(火)第1回IAC合同会議がオンラインで開催されました。IACの年次大会が10/31(日)に開催されます。今回は高槻中学高等学校が幹事校となっており、当クラブがホストクラブでございますので、緊急事態宣言がどうなるか分かりませんので、今年もオンライン開催となります。クラブとしてお手伝いや補助、援助をまいりますので、その時にご相談させていただきます。御協力をお願い致します。

◎浦中会員より

・例会の貴重な時間を頂戴し誠にありがとうございます。本日皆様のお席に安満遺跡青銅祭のチラシと協賛の願いをお配りさせて頂きました。昨年は例会の卓話で安満遺跡青銅祭のお話をさせて頂いたのですが、今年も11月14日(日)に開催されます。今年は、全面開園された安満遺跡公園で開催の運びとなっております。それに伴って皆様に協賛の御協力をお願いしたいと思ひ資料をお配りさせて頂いておりますので、ご賛同いただけましたら、私が集金に何う、もしくはお振込み頂くかをお選び頂く事が出来ますので、ご協力をお願い致します。

◎8/25 卓上花

・本日はございません。

献血の大切さ

中西 美代子



皆さんこんにちはー！！

早速ですが、皆さん献血に興味はございませんか？

このコロナ禍にあって輸血用の血液が非常に不足しています。

不要不急の外出の自粛が求められる中、なかなか出かけられない、出かけにくい世の中ではありますが、献血は不要不急の外出にはあたらず、ぜひとも献血に出かけてほしいものですが、なかなか難しいみたいで・・・

そこで、今日はみなさんに献血活動のことについて知っていただきたいと思いお話しします。

わたしは、現在高槻市献血推進協議会の会長として活動しております、ちまたではドラキュラなんぞと呼ばれていたりもします。ドラキュラと呼ばれようともなんのその、血液が必要とされる方へ安定して輸血用血液を供給するという大切な役割を担っていると日々奮闘しています。

令和2年度の市内献血者数は4649人でした。実際に来られた方はもっと多いのですが、残念ながら献血できる方は限られておまして・・・

というのも、献血する際には血液の安全性や安定性を重視するため海外渡航歴や病気の有無、そのほか年齢や体重などの規制があります。

今は400m1が主流になっていますので、体重では50kg以上ないとできないのですが、最近の女性はとっても細くってうらやましい限りですが、残念ながらお断りすることもしばしばです。

年齢でも69歳までとされていますが、60歳以上の方は65歳の誕生日前日までに献血しておかないと以降受けることはできません。

このようにいろいろと制約がありお断りすることも多く心苦しい限りですが、少しでも献血活動に参加しようとするその優しい心根に心の中で感謝の手を合わせています。

さて、そんな制約の多い献血ですが、特に若年層の献血離れが深刻で、いかにして献血していただけるか腐心しています。

少子化高齢化が急速に進行する中、輸血を必要とする世代が増加していく一方で献血者も高齢化し、20代、30代の献血者が減少しています。私の息子にも献血に行くよう言っていたんですが、なかなか行かなかったんですが、1回献血すると毎回行っています。今年初めの献血で血圧が高くて献血出来なく、普段気が付かなかった健康に気付き、翌日すぐお医者さんに行っていました。

普段気が付かなかった体調が献血の事前検査でわかるのもメリットです。

献血は体験するのが早ければ早いほど、後々何回もしてくださる方も多く若いうちからの献血が本当に大切なんです。

さて、私たちは現在、各小学校区より選出された58名の推進委員とともに行っています。協議会の主な活動は、定例献血、街頭献血、地域献血、学域献血、職域献血があります。

定例献血は、年に4回市役所横に献血車を待機させ市の職員の方々やJA職員など多くの方に献血をお願いします。

街頭献血



街頭献血は、一般市民を対象に松坂屋や郵便局の間で行います。

地域献血



地域献血も同じく一般市民が対象でエミル阪急高槻市駅前や各地域で行います。地域献血には日赤が設定している1月17日防災とボランティア献血・2月9日二十歳の献血・3月11日の心のリレー「東日本大震災」・5月13日赤十字運動キャンペーン・7月7日愛の献血助け合い運動などがあります。

学域献血は、主に高校生、大学生が対象ですね。

職域献血は、高槻市内にある企業を対象にお願いしています。

このなかの学域献血ですね。

学域献血では市内公立高校6校を訪れ、社会福祉協議会、日赤の々にもご助力いただき、校長先生や保健の先生に献血の社会的な意義や大切をお伝えしています。

(この6校のうち北高は文化祭に献血車入れて献血されています)中には献血自体を知らない生徒さんもおられますので、しっかり説明し全校生に「献血とは？」と献血についての入門のパンフレットお配りし、保護者とともに参加できるよう文化祭等で何かご協力いただけないかお話しするのですが、これがなかなか・・・。今の時代、個人情報やセンシティブな問題等々あり、最初はけんもほろろで断られましたが、毎年お願いに行くことで、なんとかこちらの熱意が伝わり、数校で実施していただけることとなりました。

文化祭



献血の
パネル展示



今ちょうどスクリーンに映されているのは大冠高校の文化祭の様子ですね。こちらではパネル展示で献血の大切さをお伝えすることができました。

また、DVD で献血の映像を流してくれる学校、献血バスを許可してくれる学校もあります。

これらの活動のおかげか、「生徒に献血を通じて社会貢献意識が芽生えた」等言っていただき、ほとんどの高校に献血啓発ポスター、地域献血の日程など貼らせていただき、昨年はコロナ禍にもかかわらず、三島高校が文化祭に生徒対象に献血車入れて献血して頂き、本当に嬉しかったです。

ティッシュ
配り



このほか、ティッシュ配りや街頭での呼びかけも行っていますが、若い方は献血のティッシュもなかなか受け取ってくれませんね。でも、献血出来ない高齢の方は「頂戴！頂戴！」と言ってくれるんです。ありがたいんですけど、献血にご協力いただかなければいけないので、そういう方には「家族やお友達に献血お願いしてくださいね」と言ってお渡しします。

また「私も何回も献血して記念品も貰ったけど、歳で出来ないわ！」「ご苦労さん！」と労っていただけることもあります。

そんな活動もコロナ禍の中、ティッシュ配りも密になり、声を出しての喚起も出来ず、献血のプラカード持って立っているだけですが、コロナのこんな時だからと献血に来て下さることもあり、高槻ロータリーの方々も3月20日大勢の方が来ていただき、本当に有難うございました。

世の中は、お互い様の精神、人と人が寄り添っていかなくてはなりません。いくら科学が進んでも血液は作ることが出来ません。献血は自分自身も何かあったときにお世話になるものですし、一番身近で気軽な社会貢献活動です。多くの方にご協力いただいておりますがまだまだ足りていませんし、特に夏、冬は血液が不足します。皆様方に置かれましては町に献血車がいたら、ぜひご協力お願いいたします。

コロナの予防接種された方でも2日間あいだ開けてもらえば、献血出来ます。

簡単ですが、献血の大切さについて卓話傾聴頂き有難うございました。

◎ニコニコ箱報告

- ・誕生記念内祝 **並木君**
- ・入会記念内祝 **拝郷君** (歴史と伝統ある高槻ロータリークラブに入会させて頂きまして誠に有難うございます。)

並木君

- ・卓話を聞いて頂き有難うございました。 **中西君**
- ・第9回安満遺跡青銅祭の告知させて頂きました。ご協賛のご協力宜しくお願ひ致します！ **浦中君**
- ・ロータリー財団表彰をいただいて。 **内本君**

本日の合計	¥	30,000-
7/1 よりの累計	¥	345,000-

◎R 財団への寄付

河合 一人君	¥10,000-	浦中 郁文君	¥ 5,000-
内本 繁君	¥ 5,000-		

本日の合計	¥	20,000-
7/1 よりの累計	¥	200,000-
年次基金会員より	¥	200,000-
ポリオプラス会員より	¥	0-
一人当たり平均		\$ 38.34

◎米山奨学会への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	177,500-
会員より	¥	60,000-
クラブより	¥	117,500-
一人当たり平均	¥	3,777

◎青少年育成基金への寄付

本日の合計	¥	0-
7/1 よりの累計	¥	50,000-